

第4回 中部労福協まつり

〔8月17日（日） 倉吉市 関金親水公園〕

今年の第4回中部労福協まつりが、8月17日（日）関金滝川親水公園を会場に、にぎやかに行われました。この日の参加者数は700人以上となり、家族みんなで参加しておられる方もたくさんありました。中には、朝早くからバケツや網を持って訪れ、お目当てのマスを捕りやすい場所をいち早く確保する方もおり、このまつりが地域の方々に恒例になっている様子がうかがえました。



当日は連合鳥取中部地協福本議長、中国ろうきん安長営業本部長、全労済中部共済深田ショップ長、県労福協安田理事長をお迎えし、会場を盛り上げていただきました。

開会行事が終わると、まずはお楽しみ第1弾、クイズにチャレンジ！会場を訪れたほとんどの方に参加をいただき、〇×クイズに会場も大盛り上がり！最後まで正解をした10の方には素敵な商品が送られました。



続いて、まつりのメインとなる、「マスつかみ」が行われ、滝川に2600匹ほどの活きのいいマスが池と川に放流されました。マスを見て、はしゃいでいる子どもたちと応援を送るご家族の声で、会場は一気に最高潮に達しました。今回の「大物賞」は、約60cmのマスをつかみ獲られた父娘さんに送られました。とてもうれしそうに、「この日の夕食は、マス料理で決まりです！」と答えてくださいました。



最後は、大抽選会での締めくくりでしたが、当選者の方は、当選番号が発表されると「はーい！」という元気な声を出して、商品をゲットされていました。

今年も会場には、小規模作業所「フレンズ」の出店があり、「来年もまた声をかけてください。」とうれしい言葉をいただきました。

予定が終わり、帰宅途中の方から「今晚の夕食でいただきます。来年も（このまつりが）あるでな？」とうれしい声をかけていただきました。この場をかりて、改めてお礼を申しあげます。ありがとうございました。

そして、役員の方からは、前日までの局地的な大雨や雷雨の影響もあり開催できるかどうか心配していただいておりました。天候も回復し、役員のみなさんのご協力ご尽力で、今年も盛大に開催することができました。感謝申しあげます。今後も引き続き、みなさんのご協力をよろしくお願い申しあげます。

報告 中部労福協まつり実行委員会
中部労福協事務局長 川上 慎治